

## 活力と元気あふれる町を目指して

平素、町政への多大なご理解、ご協力をいただいておりますことに厚く御礼を申し上げます。

令和2年に発しました新型コロナウイルス感染症は、昨年5月に5類に移行するなか、町民の皆様の集団接種も7回目を終了いたしました。今後とも感染拡大防止に配慮し、町政の執行に努めて参ります。

さて、昨年を振り返りつつ、いくつかの重点施策を申し上げます。

防災対策について、地域防災の要として引き続き自主防災組織と消防団との協働による防災訓練を定期的に実施し、災害に備えていきたいと考えます。

福祉施策について、高齢化社会が進展するなか医療ニーズに対応するため、いすみ医療センターや地域医療機関と連携し、訪問看護や在宅医療など地域医療の充実に努めます。

御宿駅のバリアフリー化については、JR東日本千葉支社や国土交通省との協議が進み、エレベーターの設置についてはJRによる鉄道運営の困難性を背景に跨線橋の建て替えは難しいという方針が示されましたので、エレベーターの設置はせず、改札口を入り、線路を踏切り横断してスロープでホームに上がる構内通路設置（案）にしぼり、協議を進めているところであります。

教育の振興について、御宿小学校の更新は、これまで「教育施設検討委員会」をはじめ、議員の皆様、保護者の皆様、町民の皆様に多くのご意見、ご提言をいただいたなか、御宿中学校敷地内を建替え先として選定し、事務を進めていますのでご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。皆様方からいただきました多くのご要望について可能な限り達成できるよう努力いたします。小中連携（一貫型）教育をはじめ、夢のあるより良い教育環境の創造に向け邁進いたします。

環境施策における駅西側遊休農地の整備について、農地所有者のご理解をいただき、環境保全や防災上の観点から繁茂している雑草の刈取り作業に入ったところです。今後「環境整備事業推進検討会」の皆様を中心にご意見をいただき、町の活力創出に資する事業について検討を進めていきたいと考えています。

漁業・農業の振興について、後継者不足など厳しい環境にありますが、漁業面においてキンメ漁や伊勢えび漁の管理型漁業の促進に協力・支援し、漁業組合がすすめる旧岩和田団地跡地利用計画について水産・観光に資する事業者の誘致を支援していきます。また、農業面においては、千葉県普及指導員のご指導のもと「御宿レモン」の栽培普及に努めます。

観光振興について、全日本学生ライフセービング選手権大会をはじめ各種イ

ベントを広く展開し、観光を振興します。

文化の振興について、様々な文化を振興し、人が輝き、世界に開くまちづくりを進めます。メキシコ合衆国アカプルコ市、テカマチャルコ市との友好交流を進め、インバウンド観光の道を開きます。

道路基盤整備について、県道勝浦布施大原線バイパス道路の事業推進を支援し、昨年になんてに設置された建設促進期成同盟会による茂原・鴨川を結ぶ外房高規格道路の事業化に尽力します。また、地籍調査事務については計画的に進めていきます。

議会をはじめ広く町民の皆様のご理解とご支援をいただきながら、「活力と元氣あふれるまち」の実現に全身全霊を注ぎ邁進します。

結びに皆様の益々のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

令和6年1月吉日

御宿町長 石田義廣